

No.221

令和4年6月定例会

にいざ市議会だより



児童センターのプラネタリウムで
上映している夏の星空（無料、土・日公開）

目次

- P2** 新座市のこんなことが決まりました
6月定例会議案審議
陳情
地方の声を国へ
関係機関に意見書を送付しました
議案審議の流れ
- P3~7** 新座市のこんなことを聞きました
一般質問ダイジェスト
- P4~5** 全員協議会から
新座市地域公共交通システム計画について など
- P7** 人事紹介
- P8** 議案等の審議結果
政務活動費の執行状況をお知らせします

Pick up

新座市一般会計補正予算（第3号）を可決

新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費を始め、（仮称）大和田三丁目公園（ウォーターパーク等）整備工事に向けた設計や大和田多目的運動場暫定整備工事に係る経費等を計上するもので、歳入歳出予算に10億9,524万6,000円を追加し、総額を554億5,619万3,000円とするものとして議会に提出されました。



■（仮称）大和田三丁目公園の整備予定地

議会日誌

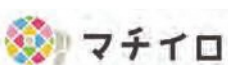
- 5月**
 - 30日 第2回定例会開会
全員協議会
議会運営委員会
- 6月**
 - 14日 都市高速鉄道12号線特別委員会
議会運営委員会
全員協議会
第2回定例会閉会
 - 21日 議会運営委員会
 - 29日 志木地区衛生組合議会定例会
 - 30日 朝霞地区一部事務組合議会定例会
- 7月**
 - 6日 議会運営委員会
 - 19日 第5次新座市総合計画特別委員会
 - 20日 特別委員会文教生活分科会
 - 21日 特別委員会建設分科会
厚生常任委員会
特別委員会厚生分科会
特別委員会文教生活分科会
 - 25日 特別委員会文教生活分科会
特別委員会建設分科会
特別委員会厚生分科会
 - 27日 特別委員会建設分科会
特別委員会厚生分科会
 - 28日 特別委員会文教生活分科会
特別委員会総務分科会
- 8月**
 - 3日 特別委員会厚生分科会
 - 4日 特別委員会建設分科会
特別委員会総務分科会
 - 9日 埼玉県議会第5区議長会議員研修会
 - 25日 議会運営委員会
 - 30日 第3回定例会開会

次回 **9月定例会** お知らせ

開会日 8月30日(火)

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



にいざ市議会だよりをスマートフォンへ配信します。



クローズアップ

令和4年6月定例会

新座市のこんなことが決まりました

6月定例会 議案審議

（仮称）大和田三丁目公園（ウォーターパーク等）整備工事に向けた設計に係る経費など
— 令和4年度新座市一般会計補正予算（第3号）を可決 —

既定の歳入歳出予算に10億9千524万6千円を追加し、総額を55億5千619万3千円とするものである。歳出の主なものとしては、新型コロナウイルススワクチン接種事業に係る経費を始め、（仮称）大和田三丁目公園（ウォーターパーク等）整備工事に向けた設計や大和田多目的運動場暫定整備工事に係る経費等を計上するものである。財源については、国庫支出金等を計上するほか、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は34億5千756万2千円となる。

質疑では、「設計に市民の意見が反映できるような機会はあるのか」「（仮称）大和田三丁目公園は、同じ整備区画にもかかわらず、（仮称）大和田二丁目公園や（仮称）大和田多目的運動場と比べて、なぜ整備の速度が異なるのか」「ゼロカーボンシティ宣言とともに、横断幕の作成以外にも市がどのような取組を行うつもりなのか、市民に伝えるべきではないか」「（仮称）大和田三丁目公園の設計委託を公募型プロポーザル方式としているが、市で大枠の仕様を示した後に事業者が設計を提案する意味があるのか」「（仮称）大和田三丁目公園の水遊び場は1年中利用できるか」とあり、4常任委員会に付託して審査した。

本会議では、「財政非常事態宣言で削減された福祉事業等を元に戻さない状態で、新しい公園の整備に多額の費用をかけるのではなく既存の施設を利用すべき」などの反対論、「にいバスの新たなコースの追加やバリアフリー対応、電気車両の購入など、交通不便地域や交通弱者への支援、カーボンニュートラルの取組として評価する」「新型コロナウイルス感染症対策や4回目のワクチン接種実施、自宅療養者への食糧支援等について早急に対応する必要がある」「過去最高額の財政調整基金の一部を使って大型公園を造ることは賛成する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

人事院勧告等を踏まえて一般職の職員の期末手当の支給割合を改定
— 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を可決 —

一般職の職員の期末手当の支給割合を改定するため、提案するものである。
本会議では、「日本の経済状況や民間でも給与を上げる努力をしていることを考えると、公務員について下げることがせず少なくとも現状維持すべき」などの反対討論の後、賛成多数で可決した。

埼玉県内の医療機関による子ども医療費等の窓口払が不要に
— 新座市子ども医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例を可決 —

子ども医療費、重度心身障がい者医療費及びひとり親家庭等医療費について、支給の方法を改めることに伴い、所要の規定の整備を図るものである。
現物給付（柔道整復等を除く）の対象医療機関を、朝霞地区4市内から、埼玉県全域に拡大するものである。
厚生常任委員会に付託して審査し、本会議では、全会一致で可決した。

既定の歳入歳出予算に6億7千112万2千円を追加し、総額を56億2千731万5千円とするものである。歳出の主なものとしては、国のコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に基づき、子育て世帯に対する支援として実施する子育て世帯生活支援特別給付金の給付に必要な経費、新座市独自の新型コロナウイルス感染症対策（第9弾）の実施に必要な経費等を措置するものである。財源については、国庫支出金を計上するほか、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は29億7千519万5千円となる。

新座市独自の新型コロナウイルス感染症対策（第9弾）の実施に必要な経費など
— 令和4年度新座市一般会計補正予算（第4号）を可決 —

本会議では、「地域応援がらうすクーポンを3千円から5千円に増額し、利用可能店舗数を拡大して幅広い活用を目指すことを評価する」「日々の生活が大変になっていく市民を応援するために、水道料金の基本料金を4か月免除する施策を評価する」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

陳情第1号
18歳までの医療費助成に関する陳情書
付託先 厚生常任委員会
審査結果等 継続審査

陳情

今定例会で審査した陳情
陳情第1号
18歳までの医療費助成に関する陳情書
付託先 厚生常任委員会
審査結果等 継続審査

陳情第4号
女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情書
付託先 厚生常任委員会
審査結果等 趣旨採択

陳情第5号
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情書
付託先 総務常任委員会
審査結果等 不採択

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は3件で、そのうち2件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

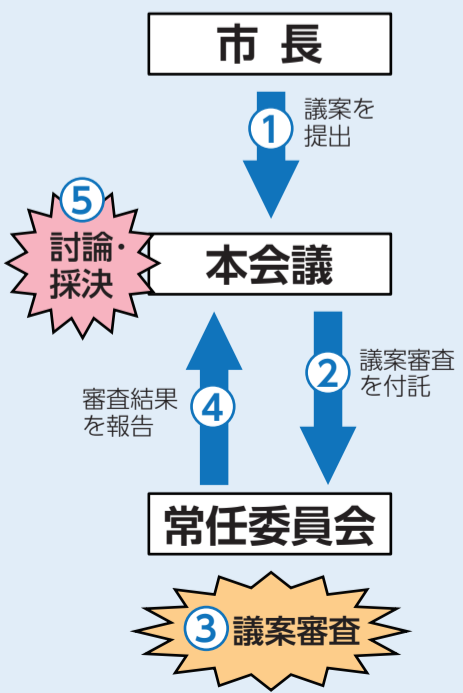
教員不足解消のため定数改善など抜本的な改善を求める意見書
送付先 内閣総理大臣
文部科学大臣

保育所等の職員配置基準の引き上げ及び保育士の賃金引き上げのため公定価格の抜本的な改善を求める意見書
送付先 内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣
文部科学大臣
内閣府特命担当大臣（少子化対策）

議案審議の流れ

市長が市政を行うに当たっては、条例や予算などの議案を調製して議会に提出し、審議を経て執行の認可を得る必要があります。
議会が開会すると、①市長が本会議（議員全員が出席する会議）に議案を提出し、提案理由の説明を行います。そして、議員がそれぞれの議案に対する質疑を行った後、②議案は内容によっていずれかの常任委員会に審査を付託されます（※契約案件や人事案件など、例外的に付託されない議案もあります）。
常任委員会とは、議案を分野ごとに詳しく審査するための会議で、地方自治法に基づいて議会が設置します。新座市議会では4つの常任委員会を設置しており、議員は

いずれか1つの常任委員会の委員を務めます。
③常任委員会には、委員のほか担当部課長などが出席し、改めて詳しく議案の説明を受けたり、質疑を行います。最後に、常任委員会として賛成か反対かを、議案ごとに委員の多数決により決定し、④結果を委員長が本会議で報告します。
⑤本会議で委員長の報告がされた後に、議長は討論を募ります。本会議で行う討論とは、議員がその議案に対する自分の立場（賛成か反対か）を表明したうえで理由を説明し、他の議員に同調を求めるものではありません。討論の後に採決が行われ、審議結果が決定します。
議会の開会期間は、予算・決算を審議する3月・9月定例会は約30日間、6月・12月定例会は約20日間です。



常任委員会の名称と主な所管分野

総務常任委員会	政策や財政に関すること
文教生活常任委員会	教育や市民生活に関すること
厚生常任委員会	福祉や保育、保健に関すること
建設常任委員会	道路や公園、水道に関すること



市政に問う! 一般質問

ダイジェスト

新座市のこんなことを聞きました



河床の上昇により川面が排水口に迫っている黒目川

河川管理者に確認したところ、黒目川では堆積防止につながる落差工や浚渫の実施、樹木の伐採を、柳瀬川では土砂の撤去を予定しているとの回答を頂いた。市として、今後も要望していく。

市内河川に土砂が堆積して河床が上昇している場所があり、川面と排水口との距離が近く、豪雨により水量が増えれば川の水位が排水口から雨水管を逆流し、内水氾濫を起こす懸念がある。河床の浚渫等を県に要望できないか伺う。

市内河川について浚渫や樹木の伐採等が予定されている

警察から、同交差点について、県道練馬所沢線から朝霞方面及びひばりが丘方面へ右折するための青矢信号を今年度中に設置する方向で調査を行っているとの回答を受けている。

栗原交差点について、県道練馬所沢線から朝霞方面へ右折しづらい現状がある。青矢信号が設置できないか伺う。

栗原交差点に朝霞方面へ右折するための青矢信号の設置を県道練馬所沢線の2方向の信号設置に向けて調査している

政和会 嶋野 加代



柳瀬川の対岸にある中野地域

中野地域は柳瀬川と国道43号を挟んだ独立した地域であるため、災害などで水道が供給できなくなった時のために、中野地域に隣接している三芳町と協力体制等の協定を結ぶことはできないか。また、現時点での地域公共交通システム計画の中では、中野地域にはバスが通らず、デマンドタクシーの導入も見送られている。今後の中野地域の公共交通をどのように進めていくのか、市の見解を伺う。

災害時の水道利用について、三芳町と調整した結果、地域連携の趣旨に関して賛同が得られなかったため、今後は現実に沿ったように整備をしていくのかなど、協定の締結に向けた検討を進めていく。また、中野地域の公共交通については、デマンドタクシーを含めて、地域のニーズに合った方策を検討している。具体的な内容については現在調整中のため明言できないが、令和5年4月からのバス再編ルートの運行開始までに、しっかりと方向性を示していきたい。

中野地域は柳瀬川と国道43号を挟んだ独立した地域であるため、災害などで水道が供給できなくなった時のために、中野地域に隣接している三芳町と協力体制等の協定を結ぶことはできないか。また、現時点での地域公共交通システム計画の中では、中野地域にはバスが通らず、デマンドタクシーの導入も見送られている。今後の中野地域の公共交通をどのように進めていくのか、市の見解を伺う。

中野地域は柳瀬川と国道43号を挟んだ独立した地域であるため、災害などで水道が供給できなくなった時のために、中野地域に隣接している三芳町と協力体制等の協定を結ぶことはできないか。また、現時点での地域公共交通システム計画の中では、中野地域にはバスが通らず、デマンドタクシーの導入も見送られている。今後の中野地域の公共交通をどのように進めていくのか、市の見解を伺う。

中野地域のインフラ整備・公共交通の進め方は三芳町と災害時の水道利用協定締結に向けて検討を進める

中野地域のインフラ整備・公共交通の進め方は三芳町と災害時の水道利用協定締結に向けて検討を進める

政和会 池田 貞雄



陣屋通りに設置されたガードパイプ

降雪時に車両のスリップ事故が発生したことから、緊急的にガードパイプを設置した。今後、策定中の道路整備計画にて歩道整備としての位置付けを検討する。

陣屋通りと西屋敷通りとの交差点から伊豆殿橋までの間にガードパイプが仮設されているが、今後ガードレール又は縁石を設置する考えはないか伺う。

陣屋通りに今後ガードレール又は縁石を設置する考えは策定中の道路整備計画において歩道整備を検討する

SNSによる相談体制の導入は、相談体制の多様化につながる。多くの市町村は外部委託による相談体制を取っており、その有効性や費用対効果を考えながら慎重に検討していく。

小・中学生を対象としたSNSによる相談窓口等の設置を他市町村の状況や費用対効果を考えながら慎重に検討する

小・中学生を対象としたSNSによる相談窓口等の設置を他市町村の状況や費用対効果を考えながら慎重に検討する

政和会 助川 昇



平成30年3月にスポーツ庁から公表された運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインについて、現在、教育委員会内では教育総務部と学校教育部が連携して調整を進めているところであり、調整が整い次第、外部との検討会議を組織したい。

今後の部活動の在り方について協議する場を設ける考えは教育委員会内の調整が整えば外部との会議体を組織したい

秋実施予定の地域応援がらすクーポンの増額、公立小・中学校給食費について保護者への負担軽減のための支援、水道料金の基本料金の減免、介護・障がい福祉サービス事業者及びごみ回収事業者への燃料費補助を実施したい。

秋実施予定の地域応援がらすクーポンの増額、公立小・中学校給食費について保護者への負担軽減のための支援、水道料金の基本料金の減免、介護・障がい福祉サービス事業者及びごみ回収事業者への燃料費補助を実施したい。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した具体的な施策について、市の考えを伺う。

地方創生臨時交付金を活用した市の具体的な施策は原油価格の高騰の影響がある事業者等への支援を行う

政和会 平野 茂



横断歩道の設置に向けて対応中である都市計画道路東久留米志木線の

東久留米志木線の横断歩道の具体的な設置時期は今年度中の設置に向けて対応中との回答を受けている

都市計画道路東久留米志木線の石神二丁目6番付近への横断歩道の設置について、具体的な時期を伺う。

録したビデオを購入し、研修会等で紹介するなど、広く周知を図ってほしい。図書館でのフェアについては、8月に平和をテーマとした事業の中で中村氏の図書展示し、啓発に努めたい。

アファガニスタンの人々を救った医師、中村哲先生の生き方が再びクローズアップされており、特に子どもたちには先生の生き方を学んでほしいと考えている。先生の上映会や写真展、講演会、図書館でのフェアを開催することに、市の見解を伺う。

アファガニスタンの人々を救った医師、中村哲先生の生き方が再びクローズアップされており、特に子どもたちには先生の生き方を学んでほしいと考えている。先生の上映会や写真展、講演会、図書館でのフェアを開催することに、市の見解を伺う。

アファガニスタンの人々を救った医師、中村哲先生の生き方が再びクローズアップされており、特に子どもたちには先生の生き方を学んでほしいと考えている。先生の上映会や写真展、講演会、図書館でのフェアを開催することに、市の見解を伺う。

公明党 鈴木 秀一



栄庭球場維持管理のための土や砂の保管庫

雨天後に使用する土や砂の保管庫は、ブルーシートの上にネットを敷き重石を置いており、土や砂を搬入する際にはこれらを取り除いて作業をしている。より効率よく作業できるように改善すべきと考えるが、市の見解を伺う。

雨天後に使用する土や砂の保管庫は、ブルーシートの上にネットを敷き重石を置いており、土や砂を搬入する際にはこれらを取り除いて作業をしている。より効率よく作業できるように改善すべきと考えるが、市の見解を伺う。

栄庭球場の土や砂の保管庫の改善を全体的な修理・交換作業の継続を進める

緑地内全体の点検を行い、危険な樹木については造園業者と相談しながら、順次剪定作業を進めていく。

緑地内の樹木が高木になり、近隣住民からは自然災害による住宅への被害を心配する声が上がっている。台風等による倒木の防止などの観点からも、緑地全体の手入れ・保全管理をすべきではないか、市の考えを伺う。

緑地内の樹木が高木になり、近隣住民からは自然災害による住宅への被害を心配する声が上がっている。台風等による倒木の防止などの観点からも、緑地全体の手入れ・保全管理をすべきではないか、市の考えを伺う。

公明党 滝本 恭雪

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



野中 弥生 公明党

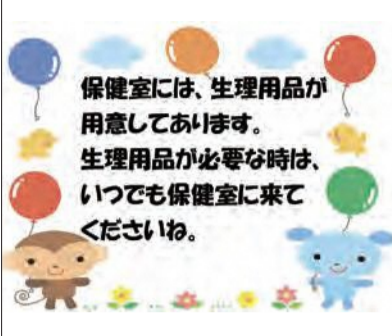
ヒアリングフレイルの周知と聴覚検査等への支援はヒアリングフレイルの周知は重要な取組と認識している

Q ヒアリングフレイルは、加齢に伴う聴覚機能の低下による身体の衰えの一つであるが、適切な対応で予防できる。そこで、周知や高齢者の聴覚検査、補聴器等への支援について、見解を伺う。

A 周知は重要な取組だと認識しており、広報紙や介護予防に関する配布物作成時に掲載を検討する。また、介護予防事業等で周知を図るとともに、セルフチェックリストの活用を考えている。

学校での生理用品の無償配布について市の対応は保健室で生理用品を自由に持たせる箱を設置して対応していることをトイレ内に掲示し、保護者へも伝えていくのか伺う。

A 生理用品は、児童・生徒からの申出により保健室で無償提供をしているが、養護教諭が不在の場合もあるので、自由に持っている箱を設置した。トイレへの掲示は、順次進めていきたい。また、保護者への周知は、高学年の保護者会等で行っている。



学校のトイレ内に掲示された生理用品の配布案内 (イメージ)



小野 大輔 日本共産党

介護・福祉従事者に頻回のPCR検査等の実施を市単独で定期的なPCR検査を行う考えはない

Q 県等が介護事業者へのPCR検査の補助を打ち切ったため、市が市内で働く介護・福祉従事者に頻回のPCR検査等を実施すべきと考えるが、市の考えを伺う。

A 継続したPCR検査の実施は大変有効であり、重要な課題と捉えているが、市単独で行うには限界があり定期的な検査を行う考えはない。引き続き、機会をみて県に要望していきたい。

ふるさとナイキ通りの交差点の安全対策を信号機を設置することは難しいが改善するよう働き掛ける

Q ふるさとナイキ通り(市道第108号線) トイザらス前交差点をスクランブル化するなど、安全対策を図るべきではないか。



ふるさとナイキ通り交差点



黒田 実樹 日本共産党

配偶者暴力相談支援センターの設置に向けた検討状況は課題の整理を行った上で専門相談員の配置を含め検討する

Q 配偶者暴力相談支援センターの設置により、DV被害者の保護と支援、精神的負担の軽減が可能となる。コロナ禍でDV相談が増加しているが、同センター設置に向けた検討状況について伺う。

A 県では同センターの設置を促進しており、市としても被害者支援を迅速かつ的確に行うことが望ましいと考えている。まずは課題を整理した上で、専門相談員の配置を含めて検討していきたい。

福祉相談室の相談日数を週3日から週5日に拡大を今後相談内容や件数等を分析し相談体制を検討していく

Q 福祉相談室の相談日数は現在週3日となっているが、市民が相談しやすい環境を考えれば、ほかの自治体と同様に週5日できないか。



福祉相談員による対応は週3日だが、相談員が不在の日でもスキルのある職員が対応する体制を整えている。今後相談内容や件数等を分析し、相談日の拡大など相談体制について検討していく。



谷地田庸子 公明党

にいざプラスカレッジにデジタル関連学部・学科の創設を市内3大学と協議して創設に向けて検討していく

Q 市制施行30周年を記念して開校した新座市民総合大学は、令和2年に開校20周年を迎えて、にいざプラスカレッジと名称を新たにした。これを機に、目まぐるしく変化する社会に対応するため、デジタル関連の学部・学科を創設してはどうか、市の見解を伺う。

A 市内3大学と連携しリカレント教育(学び直し)の一環として実施している。デジタル関連の学部・学科の創設は必要であると感じているため、大学と十分に協議して前向きに検討していきたい。

AEDの附属品として三角巾を加えてはAEDの入替えに併せて附属品の追加を検討したい

Q 女性へのAEDの使用をためらうことがないよう、附属品として胸部を覆う三角巾を追加し、使用方法を説明するカードを配置できないか、市の考えを伺う。



市役所に設置されているAED

A 令和5年度からの入替えに併せて、三角巾と使用方法を説明する資料の配備を検討したい。

市長から報告を受けました 全員協議会から

5月30日 新座市地域公共交通システム計画について 公共交通システムについては、昨年度実施した新座市地域公共交通会議での意見やデマンドタクシーの実証実験の結果等を踏まえ、本年3月に公共交通の方向性を定める新座市地域公共交通システム計画の素案を作成した。また、その後、素案に対するパブリックコメントで頂いた意見を踏まえ、5月27日に計画を決定した。

いびバスについては、利便性を向上させるため、現行の3ルートから4ルートに再編した。志木ルートは、現行の北コースに追加し、野火止八丁目氷川神社付近にバス停を新設する。素案では、新座駅・市役所方面の便のみが、志木駅方面への運行を求めている。多くの意見を頂いたことから、交通事業者と調整を重ねた結果、志木駅方面の便についても新座団地内を経由することが可能となった。いびりヶ丘ルートは、現行の東コースの循環を廃止し、栄、池田、野寺地区を通るルートとした。

清瀬ルートは、現行の西コースを、今回新設する東久留米ルートにも振り分けて、清瀬駅と市役所を結ぶルートの設定とした。新設する東久留米ルートは、市役所からあたご菅沢方面を経由し、東久留米駅に行くルートとした。各ルートの出発地点は市役所だが、いびりヶ丘ルートを除く3ルートは新座駅を経由する。運行日は、日曜日も運行し、土日祝日ダイヤを設定する。

運賃は、大人は150円から180円に、子どもは100円から90円に改定する。この運賃額は、路線バスの初乗り運賃に合わせた。無料乗車証については、対象者を75歳以上及び障がい者に加え、妊産婦についても発行し、発行手数料は無料とする。また、いびバスからいびバスへ乗り継ぐ際の乗り継ぎ割引を新たに実施する。

利用促進、収支増に向けた取組については、運賃の見直しのほか、バス停のネーミングライツや車体広告の検討を行っていく。また、運行状況が分かるバスロケーションシステムの導入や公共交通マップの作成など、様々な利用促進の取組を進めていく。

実証実験を実施したデマンドタクシーについては、いびバスの再編によりほとんどの交通不便地域が解消されることから、現時点での導入を見送るが、今後の課題として引き続き検討していく。

ルート再編後のいびバスについては、令和5年4月からの運行開始を目標としており、今後、市民への周知やバス停の設置工事等の準備を進めていく。



北コースを走行するにいびバス

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



分ければ資源 混ぜればごみ

ごみの分別収集の推進について市の見解は...

雑紙を資源として分別することとはごみの減量となり、SDGsにつながる重要な取組である。

ごみ分別アプリは、ごみ分別の有効なツールであり、ゼロカーボン推進...

帯状疱疹予防の重要性やワクチン接種の情報を周知しては...

加齢等で発症リスクが高まり、長期にわたり激痛をもたらす...



伊藤智砂子



志木駅南口エレベーター

志木駅南口エレベーターを東武鉄道株式会社に譲渡しては...

市が設置し維持管理している志木駅南口エレベーターの利用者は、ほととがらぎの閉館により...

新座警察署からは渋滞は課題として認識しているが、具体的な解消策は検討中との回答を受けた。

立教前交差点の改良や信号機の時間間隔の調整を...

立教前交差点の改良や信号機の時間間隔の調整を...



鈴木 明子



街頭キャンペーンでエスカレーターの安全利用を呼び掛ける県知事

エスカレーター安全利用の街頭キャンペーンを実施しては...

埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例が令和3年10月から施行され、エスカレーターでの街頭キャンペーンに...

社会福祉協議会の職員の負担軽減と地域福祉の更なる充実のために従事するコーディネーターなど、専門知識のある専任職員を社会福祉協議会に配置することについて、市の見解を伺う。

地域福祉の推進に当たり職員は、市の生活支援コーディネーターが業務の範囲で地域福祉推進協議会と連携するなど、社会福祉協議会と協議をしていきたい。

専任職員を社会福祉協議会に配置し地域福祉の充実を...



市民と語る会 富永 孝子



市役所本庁舎のバリアフリートイレに設置しているサニタリーボックス

前立腺がん・膀胱がんの手術や加齢により尿漏れパッドを使用する男性のためにも、サニタリーボックスを設置できないか。

ごみ収集を委託している2つの事業者から、可能な範囲での協力を快諾いただいた。今後は、認知症サポーター養成講座を受講してもらおうなど、より理解を深めてもらいつつ協議を進めていく。

市内をくまなく巡回するごみ収集車の協力を得て、認知症ひとり歩き高齢者等の保護事業を行い、ひとり歩きの問題や危険性に対して市民の意識向上を図って...

ごみ収集を委託している2つの事業者から、可能な範囲での協力を快諾いただいた。今後は、認知症サポーター養成講座を受講してもらおうなど、より理解を深めてもらいつつ協議を進めていく。

ごみ収集事業者によるひとり歩き高齢者等の保護活動を...



公明党 佐藤 重忠

2 子育て世帯生活支援特別給付金等の対応について

Table with 5 columns: 施策名, 概要, 事業費, etc. for COVID-19 countermeasures.

新座市新型コロナウイルス感染症対策【第9弾】の事業

市では、国の交付金を活用し、個人・事業者を広く支援する事業に加え、原油価格の高騰により特に影響を受けている事業者を支援するために、新型コロナウイルス感染症対策【第9弾】を実施する。

また、公立小・中学校給食費の保護者の負担軽減のため、1か月の給食費を無償化するとともに、給食の質を確保するため、年度内の食料費高騰分を支援する。

さらに、市民や事業者の負担軽減として、本年8月分から11月分までの水道の基本料金を免除する。

そのほか、ごみの回収事業者や、介護・障がい福祉サービス事業所に対して燃料費の高騰分を支援し、事業総額としては、約4億8千237万円を見込んでいく。

児童扶養手当受給者等（低所得のひとり親世帯）と、それ以外の令和4年度分の住民税均等割が非課税の子育て世帯（その他低所得の子育て世帯）に分けられている。

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金として、児童1人当たり一律5万円を給付する。給付金の対象世帯は、

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金として、児童1人当たり一律5万円を給付する。給付金の対象世帯は、

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金として、児童1人当たり一律5万円を給付する。給付金の対象世帯は、

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金として、児童1人当たり一律5万円を給付する。給付金の対象世帯は、

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金として、児童1人当たり一律5万円を給付する。給付金の対象世帯は、

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



由臨会 島田久仁代

自治体DXの推進体制について市の考えは、庁内に推進委員会を設置してDX推進計画を進めていく。

DX推進計画案が示された。自治体DXを推進するためには、DXに係る意識改革や実効性のある推進体制を構築する必要があると考えるが、市の見解を伺う。

庁内各部の代表者で構成する推進委員会を設置し、デジタル化を軸とした業務改革を進めながら、本市の課題解決や市民の利便性の向上を目指していく。

GIGAスクール構想の課題と端末更新の展望は、教職員のリテラシーを獲得できる環境づくりを進めている。

GIGAスクール構想の課題に対してどのような対策が講じられているか伺う。また、端末更新について今後の展望を伺う。

学校間や教師間にあるICTリテラシーの格差を解決するために、校内研修等を充実させて、全ての教職員が使いこなせる環境づくりを進めていく。

端末は5年程度で入替時期となる。現時点で国から更新費用の補助金等の方針は示されていないが、今後も補助はあると考えている。



日本共産党 笠原進

第4次新座市地球温暖化対策実行計画の検討状況等は、環境審議会の委員を交えて計画策定に着手している。

気候変動対策は急務である。第4次新座市地球温暖化対策実行計画の検討状況、今後の目標と達成するための地域対策ロードマップ、補助金制度について伺う。

国の温室効果ガス46%削減目標以上を目指す方向で、環境審議会の委員を交えて計画策定に着手している。また、計画に国のロードマップの機能を持たせた対応を考えており、補助金制度は設置した副部長級プロジェクトチームの中で検討していきたい。

浸水対策優先地区の具体的な整備工事の時期と事業費は今年度中に実施計画を策定し10年かけて順次整備を進める。

雨水管理総合計画における実施計画は必要だ。浸水対策優先地区の実施時期・事業費を伺う。

実施計画を策定し、今年度から東、北野、野火止地域、柳瀬川右岸第2排水区の整備工事を実施する。続いて石神地域、野寺・片山地域の順で整備の予定である。現時点で総事業費約16億円、事業期間10年を想定している。



政和会 小野澤健至

NHK訪問人による被害状況と対策を取る予定は、3年間に7件の相談があった。今後も適切な相談対応を行う。

NHK訪問人による契約時の被害が確認されているか、その対策を取る予定がないか伺う。過去3年間にNHKの訪問に関する相談は7件あった。相談を受けた際にはNHKの相談窓口を紹介するなど適切に対応しており、県や国民生活センターにも情報提供を行っている。

北野三丁目の大型店舗開店前に周辺道路の交通安全対策を今後の状況を注視した上で対応を検討していきたい。

北野三丁目のOKストアの開店により、周辺道路で相当の混雑が予想される。例えば、東北通りからサンケン通りに通じる短い区間の道路は道幅が非常に狭く、この区間を一方通行にするなど、事前に交通安全対策ができないか、市の考えを伺う。

一方通行の交通規制については、近隣住民の承諾を得た上で警察署に要望し、公安委員会が判断するものである。まずは今後の状況を注視した上で対応を検討していきたい。



由臨会 米橋結太

保育所・放課後児童保育室の入所手続のオンライン化を自治体DX推進計画に基づきオンライン化の準備を進める。

子育て支援におけるDXの推進のため、保育所や放課後児童保育室の入所手続のオンライン化ができないか、市の見解を伺う。保育所の手続に関しては、国が示す自治体DX推進計画に基づき、令和4年度中にマイナンバーカードを用いたマイナンバーによるオンライン化の準備を進める。また、放課後児童保育室の手続については、国の推進計画はないが、既存の電子申請システムによるオンライン化を検討する。

拉致問題を風化させない取組を担当部署のブルーリボン着用やポスターによる啓発を行う。

拉致問題を風化させないためにも、拉致被害者の救出を求め、ブルーリボンの着用や毎年12月10日から16日までの北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせた啓発の取組について、市の考えを伺う。

全職員の着用は難しいが、担当部署の職員から始めていきたい。また、ポスターやチラシによる啓発も引き続き実施していく。



市民と語る会 高邑朋矢

暑い時期の学校でのマスク着用の指導は、時と場合に応じた着用ができるように指導していく。

暑い時期に屋外でもマスクを着ける子どもが多いことが問題となっている。学校ではどのように指導していくのか。

国の方針では、身体的距離が十分に取れないときはマスクを着用するべきとされているが、児童・生徒が時と場合に応じてマスクの着用を考え、判断できるような指導への転換を図っている。

市が持つ新型コロナワクチンのデータ分析の内容は、感染とワクチン接種の関連性を市で分析はできない。

治験段階の新型コロナワクチンは本当に効果があつたのか。市は持っているデータをどのように分析しているのか。

市では市民の接種状況は把握しているが、罹患や通院の状況は分からない。県から情報提供されているのは、陽性者数のみのため、感染とワクチン接種の関連性を市で分析することはできない。多方面にわたる膨大なデータを統計的に分析することは国や県の役割と認識している。



日本共産党 嶋田好枝

学校や公共施設の女性トイレに生理用品を常備すべきでは、社会インフラとしての整備状況等を見ながら検討する。

学校や公共施設の女性トイレへの生理用品の常備は、令和3年12月議会でも陳情が採択されており、新座市民の声である。速やかに実施すべきではないか。

陳情が採択されたことを重く受け止め、養護教諭の不在時でも利用できるよう生理用品を入れた箱を保健室に設置した。社会インフラとしての整備状況等を見ながら学校と連携し、検討したい。

市のがん検診の項目に前立腺がんの項目を追加しては、前立腺がん検診を再度実施する予定はない。

加齢に伴い前立腺がんの疑いのある人は増加している。早期発見と治療が重要だが、市のがん検診の項目に追加できないか。

前立腺がん検診は、血液を調べるPSA検査を行うことで早期に発見できる反面、治療の必要のないがんを見つけてしまう過剰診断のリスクが大きいとされている。厚生労働省は対策型検診として推奨していないため、本市で再度実施する予定はない。



今後の取組を示した、にいざGIGAスクールNEXT5.0



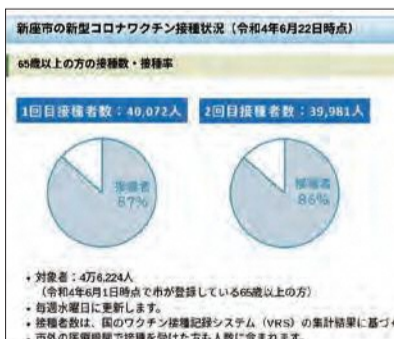
新座市雨水管理総合計画



東北通りからサンケン通りに通じる道幅が狭い道路



拉致被害者の生存と救出を信じる意思を表すブルーリボン

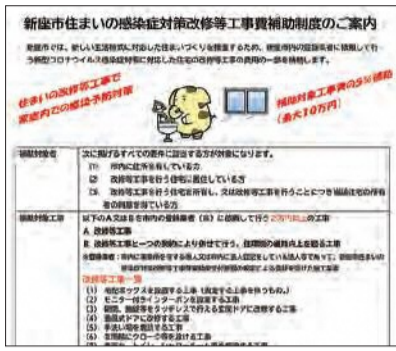


新型コロナワクチンの接種状況 (市ホームページより)



市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



新座市住まのい感染症対策改修等工事費補助制度の案内チラシの一部

新座市住まのい感染症対策改修等工事費補助制度の案内チラシの一部。報告期限の延長は考えていない。

住まのい感染症対策改修等工事費補助制度は申請手続が複雑で、期限は1月末までとなっている。制度の分かりやすい案内と期限の延長ができないか。

住まのい感染症対策改修等工事費補助制度の手続簡素化を提出書類の一部省略が可能である旨チラシ等に記載したい

このワクチンは予防接種法に基づき定期接種の対象外であり、市独自の助成制度を設けることは難しい。今後、定期予防接種化した場合には速やかに対応する。

帯状疱疹予防ワクチンは費用が高額である。生ワクチンの場合には1回接種で8千円以上、より効果の高い不活化ワクチンの場合には2回接種で合計5万円以上かかる。予防に効果のあるワクチン接種に助成できないか伺う。

帯状疱疹の予防に効果のあるワクチン接種に助成を定期接種の対象外であるため市独自の助成は考えていない

日本共産党 小野由美子



市役所本庁舎に設置されたソーラーパネル

公共施設に省エネ・再エネ設備を導入する取組を施設改修等のタイミングに合わせ積極的に検討していく

ゼロカーボンシティ宣言に伴い、公共施設のZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)化に向けた太陽光発電の導入など、自治体が率先して省エネ・再エネに取り組む。市民に対して本気度を示すことが大切だが、市の考えを伺う。

市が発行している「障がい者福祉の手引」や「高齢者をささえるやさしい手」、ホームページ等に掲載し、制度の案内が広く行き渡るよう努めていく。

要介護4あるいは5の方が、特別障がい者手当の対象になる可能性があるという点はまだまだ知られていない。知らないために利用できないということがないように、周知を徹底すべきと考えるが、市の見解を伺う。

東久留米志木線未開通部分の今後の見通しは開通に向けて全力で進めていきたい

特別障がい者手当の周知徹底を手引やホームページに掲載し制度の案内に努める

日本共産党 石島 陽子



新座グリーンスマイル基金のご案内(市ホームページより)

環境意識の高まりと都市開発の進捗により、市民の緑地に対する期待は高まっている。市内の雑木林や緑地の今後の在り方、新座グリーンスマイル基金の活用、市民への周知等について伺う。

現在策定中の新たな緑の基本計画に基づき、今後も社会情勢や生活環境の変化に対応した解決策を検討し、緑の保全に努める。また、基金を活用して、これまでに市内緑地5か所を取得し、今後は、SNS等を活用した新たな周知方法についても検討していく。

雑木林と緑地の保全計画と市民への周知は緑化の推進と緑地の整備に努め新たな周知方法を検討する

路線の重要性や整備の必要性は十分認識しており、第5次新座市総合計画に事業化を位置付けていく方向で検討している。開通に向けて全力で進めていきたい。

市民への給付金送金時の確認や誤送金防止対策を複数の職員で確認しており今後は送金手段の統一化を図る

市民への給付金送金時の確認や誤送金防止対策を複数の職員で確認しており今後は送金手段の統一化を図る

由臨会 鈴木 芳宗



コロナ禍で活動が困難な町内会等に、イベント開催のガイドラインや出前講座、ICTを活用した運営の支援をしておりますか。

感染防止対策やイベント実施事例等の周知によりイベントの再開を支援するとともに、町内会等のデジタル化推進の現況に関するアンケート結果を基に、効果的な支援を検討したい。

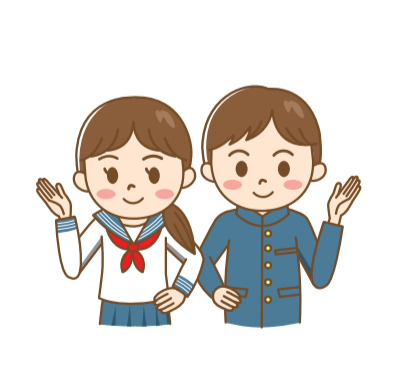
家庭の経済的負担を軽減する制服レンタル制度の導入を素晴らしいアイデアと考えたい

高齢化に伴い、認知症の高齢者が行方不明になるケースが増加傾向にある。市内をくまなく巡回しているごみ収集車を活用し、早期発見につながる仕組みの構築について、市の考えを伺う。

ごみ収集事業者2者の快諾が得られたので協議を進めたい

ごみ収集事業者2者の快諾が得られたので協議を進めたい

由臨会 荒井 規行



家庭の経済的負担を軽減する制服レンタル制度の導入を素晴らしいアイデアと考えたい

高年齢化に伴い、認知症の高齢者が行方不明になるケースが増加傾向にある。市内をくまなく巡回しているごみ収集車を活用し、早期発見につながる仕組みの構築について、市の考えを伺う。

ごみ収集事業者2者の快諾が得られたので協議を進めたい

ごみ収集事業者2者の快諾が得られたので協議を進めたい

ごみ収集事業者2者の快諾が得られたので協議を進めたい

ごみ収集事業者2者の快諾が得られたので協議を進めたい

由臨会 上田美小枝

インターネット中継
本会議の開催日は、会議の様をライブ配信(生中継)しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。
6月定例会では、延べ87人の方がライブ配信を視聴されました。

傍聴に関するお願い
議会傍聴の際には、新型コロナウイルス感染症予防対策として、手洗い、手指消毒、マスクの着用、傍聴受付の際の検温、間隔を空けた傍聴席への着席に御協力をお願いいたします。
なお、できるだけインターネット中継又は録画配信を御利用いただき、議場での傍聴はなるべくお控えくださいますよう、御協力をお願いいたします。

人事紹介
6月定例会で、次の方の推薦に同意しました。
人権擁護委員
高野 章氏

